

開 催 要 綱

第4回 支援者向け grow up 研修会

感覚統合の視点から考える子どもの理解と支援

1 開催までの経緯

本研修会は、社会保険労務士法人ひなそよが、快適な職場環境を構築するために関与先職員へ行った面談やアンケートによって表面化された「職員の不安」を解消するために毎年企画しております。「職員の不安」の多くには、日頃提供されている自分たちの支援の内容についてのものがあり、研修の機会を求める声も多く聞かれました。

本研修を受講することで「発達障害のある子どもの支援をする際の基本的な考え方を学び、支援チームのメンバーが共通の考え方を持って支援することで自信や誇りを持って仕事に携わってほしい」と願ってやみません。本研修により培われる共通理解が職員同士の無用なストレスを軽減し、離職を防ぎ、サービスの質の向上を形成し、支援を受ける方にも提供する方にも大きな財産になると信じております。何事も基本を忠実に学んでの応用です。是非、一緒に勉強してみませんか？お待ち申し上げます。

2 主 催

社会保険労務士法人ひなそよ

3 日時及び会場

日 時：令和3年9月26日（日）
10:00～15:30

会 場：ウェルピア伊予
2階 芙蓉の間
愛媛県伊予市下三谷 1761-1
(無料駐車場あり)



および ZOOM の併用研修

※まん延防止等重点措置になればオンラインのみ開催といたします。

※受付完了後（入金確認後）、9/20 頃に郵送にて資料をお送りいたします。

4 研修内容：

第一部：10:00～12:00 感覚統合基本のき

(昼食休憩：会場での飲食可)

第二部：13:00～15:30 感覚統合の視点から考える子どもの支援

【講師紹介】 ふくだ えみこ **福田 恵美子 氏**

長野保健医療大学保健科学部リハビリテーション学科教授。

国立療養所東京病院附属リハビリテーション学院卒業。作業療法士、サービス管理責任者、相談支援専門員。栃木県身体障害者医療福祉センター、自治医科大学附属病院にて稼働。1994年放送大学教養学部生活と福祉専攻、教養学士。1995年国際福祉大学保健福祉学部作業療法士科助教授。2003年東北大学大学院医学系研究科障害科学 専攻、障害科学博士。2004年山形県立保健医療大学保健医療学部作業療法学科主任教授。2015年長野保健医療大学保健科学部リハビリテーション学科教授。

主な著書として、「作業療法学：医学書院」「遊びの処方箋：株式会社 CBR」「人間発達学：中外医学社」があります。研究分野としては、発達障害児の知覚、発達障害児の地域支援などがあり、講演会も多く開催されています。

5 受講料

会場参加・Zoom 視聴 どちらも お一人3,000円

※受講決定通知書受け取り後、9月24日（金）までに下記までお振込み願います。

振込手数料は受講者負担となりますのでご了承ください。

（開催前に資料を送付するため、入金後の払い戻しは予定しておりません。）

【振込先】

伊予銀行	道後支店	普通口座	1719738
愛媛銀行	道後支店	普通口座	6150630
愛媛信用金庫	本店営業部	普通口座	1224100

シャカイホケンロウムシ ホウジン ヒナソヨ タイヒョウシャロウシ スズキ マサユキ
社会保険労務士法人ひなそよ 代表社労士 鈴木 正幸

6 定員及び対象者

定員：会場50名程度、オンライン100名（新型コロナウイルスの感染状況により変更あり）

対象者： ①障害児通所支援・障害児入所支援の職員

②相談支援専門員

③その他、障害福祉に関わりのある方

7 申込方法

右記のQRコードのお申し込みフォームからご入力ください。



8 受講申込期限

令和3年9月24日（金）まで（※定員に達し次第締め切りとさせていただきます。）

9 お申し込み・お問い合わせ先

社会保険労務士法人ひなそよ (〒790-0905 松山市樽味2丁目2-3 ラ・マドレーヌ2F)
TEL (089) 948-8030 FAX (089) 948-8032
メール info@suzuki-sr.info
ホームページ <http://suzuki-sr.info>